

4 平成22年度当初予算における取組

- 平成22年度当初予算の編成に当たっては、事業仕分けの実施など、歳出・歳入を徹底的に見直し、120億円の財政健全化対策（歳出削減：108億円，歳入確保：12億円）に取り組みました。
- 併せて、行政改革推進債の発行など、304億円の財源対策を講じました。

(単位:億円)

区 分	H22年度 当初予算	取 組 内 容
財 源 不 足 額 a	414	
新規重点施策財源の確保 b	10	
財 源 不 足 額 等 (a+b)A	424	

歳 出 削 減 対 策 (c+d)B	108	
内 部 努 力 の 徹 底 c	36	
人 件 費 の 抑 制	18	○ 職員数の見直し等
内 部 管 理 経 費 の 削 減	18	○ 内部管理経費の削減 ・ 施設管理水準の見直し・経費抑制 ・ その他事務経費の削減 など
施 策 の 見 直 し d	72	
普 通 建 設 事 業 費 等 の 削 減	26	○ 公共事業の縮減 ・ 補助公共・直轄負担金: 国予算に準じて削減 ・ 単独公共(建設・維持): 前年度並み ○ 公共事業以外の投資的経費の縮減
事 務 事 業 の 見 直 し	46	○ 事務事業の見直し ・ 事業仕分けなどによる見直し ・ その他事業見直し など
歳 入 確 保 対 策 C	12	○ 収入未済額の縮減, 財産売払収入の確保

財 源 対 策 (e+f)D	304	
新 た な 県 債 の 発 行 e	205	○ 行政改革推進債, 退職手当債等の発行
公 債 費 の 平 準 化 f	99	

差 引 A-B-C-D	0	
-------------	---	--